

平成23年度ふるさと愛の基金号（車両）贈呈式報告



日 時 平成23年9月15日（木）
午前11時30分から12時
場 所 宮崎県福祉総合センター
1階「ふれあいプラザ」

<ふるさと愛の基金助成>

「ふるさと愛の基金」で親しまれているこの基金では、県民の善意で支えられた基金の果実を活用して、地域住民の民間福祉活動など幅広く民間の社会福祉事業を支援することを目的としています。

本年度の助成額は、県内の63団体に総額1,912万円を助成することとなり、これまでに延べ2,128団体に対して、約9億2,933万円を助成することとなりました。

助成は、公的な助成が届きにくい、民間団体の草の根的な福祉活動への支援など、基金趣旨が十分活用されるよう、活動内容等について、運営委員会の審議を得て決められたものです。

<贈呈式>

9月15日（木）県福祉総合センター「ふれあいプラザ」において、平成23年度ふるさと愛の基金助成のうち福祉活動車両整備事業として、特定非営利活動法人一步会（以下「一步会」という。）にふるさと愛の基金号（車両）が贈呈されました。

贈呈式には、一步会を代表して、理事長の佐藤留理子様にご出席いただき、宮崎県社会福祉協議会高橋副会長からセレモニーキーの贈呈がありました。

<セレモニーキーの贈呈>



<車両の助成>

「ふるさと愛の基金号」は、助成開始10周年の記念事業として、平成4年度から贈呈が開始され、今回で38台目となりました。

特定非営利活動法人一歩会は、障がいのある人とその家族に対して、それぞれの地域においてその人らしい生活を送ることができるように支援するとともに、その人に合った日中活動の場を提供することにより、障がい者の福祉推進を図ることを目的として平成13年10月1日設立された団体です。

現在は、知的障がい者の日中活動の場を提供し、創作活動・生産活動を行い、社会交流の促進、日常生活全般の支援を行っていますが、当施設は山間部（高千穂町）に位置しており、狭い道なども職員の私有車を使用しているため、改善が必要な状況でした。

そのため、軽車両を整備することにより、利用者の送迎や業務の移動など、狭い道でも効率よく事業が遂行できるよう、今回、車両の贈呈が決定しました。

< 記念撮影 >



「ふるさと愛の基金号」は、今日も民間福祉団体の福祉活動に幅広く活躍しています。

皆様の善意で大きくなります！ ~ 御支援・御寄附をお願いします ~

「ふるさと愛の基金」は県民の方々や企業等から寄せられた寄附金を「基金」として積み立て、その果実を活用しています。

皆様の御理解と寄附への御協力をお願いします。

詳細は、本会ホームページを御参照いただくか、

本会総務企画課（0985-22-3145）まで御連絡をお願いします。